



祝 辞

商工中金 代表取締役社長
安達 健祐

このたび、協同組合全国共同店舗連盟が創立50周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。また、貴連盟並びに会員の皆様方におかれましては、平素より商工中金に対しまして、格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴連盟は、共同店舗組合の全国団体として昭和42年に設立されました。以来、五十年の長きに亘り、時代とともに変化するさまざまなニーズに柔軟に対応しながら、共同店舗の経営基盤の強化に多大な成果を収められ、中小小売商業の発展に大きく貢献してこられました。これもひとえに松見理事長をはじめとする歴代理事長、関係役員並びに、会員の皆様の長年にわたる熱意とご努力の賜物であると、深く敬意を表する次第であります。

さらに、貴連盟は、研修や調査研究等の共同事業を通じて会員の資質向上を図り、共同店舗運営上の諸問題や店舗活性化に必要な情報提供を行っておられます。こうした問題に直面する会員にとって、こうした貴連盟の機能は大変心強いものとなっております。

さて、足元の景気動向をみますと、わが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、中小企業の景況感は幅広い業種で低調となっております。

また、熊本地震に伴う生産活動の停滞に加え、円高による企業収益の悪化懸念、世界経済の低迷や人手不足による供給制約など、先行きに対する不透明感は増しており、予断を許さない状況が続くことが見込まれています。

このような厳しい環境の中で、中小企業が相互扶助の精神で、共に助け合う絆で結ばれた協同組合組織には、今後一層大きな役割が期待され、地域や業界における貴連盟の位置づけも、将来に亘り、ますます高まっていくものと確信しております。

私ども商工中金は、「中小企業の、中小企業による、中小企業のための金融機関」として、引き続き皆様からのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、危機対応業務を中心にセーフティネット機能の発揮に全力を挙げて取り組んでまいります。また、新たな成長に向けた設備計画へのサポートなど、お客さまが抱えるさまざまな課題に対する経営改善のお手伝いや、質の高いソリューションの提供など、企業の成長と発展のために組織をあげて最大限の対応を図ってまいります。

最後に、貴連盟と会員の皆様方のご繁栄を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。